

## 【法人参入型】静岡市葵区～清水区

題名	新規参入した法人による耕作放棄地の再生利用		
実施年度	平成21～24年度	解消面積	6.1ha
取組主体	株式会社エスファーム	支援機関	静岡県中部農林事務所 静岡市、静岡市農業委員会 JAしみず
活用した事業名	<ul style="list-style-type: none"> <li>耕作放棄地再生利用緊急対策交付金（国）</li> <li>耕作放棄地緊急解消促進事業費助成（県）</li> </ul>		
地区の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡市内の耕作放棄地は、山間部傾斜地の樹園地に多く存在し、再生困難な耕作放棄地が多い。</li> </ul>		
再生の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>エスファームは、平成21年度に静岡市葵区杉尾の耕作放棄地を再生し、そば栽培を契機として農業生産法人となった。</li> <li>その後、条件の良い清水区三保の周辺、山間部の両河内地区、東部の蒲原地区などを集積して再生した。</li> <li>露地野菜を主体とした生産に発展し、さらなる規模拡大を図るため、静岡市内外の耕作放棄地の情報を収集し、農地集積を図った。清水区折戸地区の農地は、耕作放棄地再生利用交付金を活用し、再生された。</li> <li>新規参入企業であったことから、各地の農業者やJAなどの関係機関からの確かな農地情報が得られず、自ら直接地権者との交渉を行った。参入してからの4年間は、引き受け手のない条件の厳しい耕作放棄地が主体だった。その後、農林事務所、農業委員、JAしみずから支援を受けながら、農地の集積と再生を図り、25年12月現在7haの農地で露地野菜（一部施設野菜）を生産している。</li> </ul>		
再生利用に至ったポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>各農地の利用調整が図られたのは、エスファームの辛島専務の農地確保に向けた熱い行動力によるものである。</li> </ul>		
活動風景			
	再生前（清水区折戸）	再生後（大根畑として活用）	
問い合わせ先	中部農林事務所企画経営課 株式会社エスファーム	TEL 054-286-9262 TEL 054-286-9262	